

武蔵野の都立公園では、レンジャーが自然を守り、その素晴らしさを伝えています。

## No. 18 武蔵野の公園で見られるちょっと怖い生き物

### 1. オオスズメバチ



大きさ：約3cm  
(女王バチ：約4cm)

- 危険な時期：8～9月（巣が最大になる）
- 巣を作る場所：倒れた木の<sup>たお</sup>下、木の洞（<sup>うろ</sup>幹の<sup>あな</sup>穴）など

他のスズメバチとくらべて体がとても大きく、強いあごと強い毒をもっています。

大型のイモムシなどをつかまえ、樹液や花の蜜もなめに来ます。



倒れた木の<sup>たお</sup>下にあった<sup>す</sup>巣の入口

### 5. キアシナガバチ



大きさ：約2.5cm  
(女王バチ：約3cm)

- 危険な時期：7～8月
- 巣を作る場所：木の枝、<sup>えだ</sup>軒下など

大型のアシナガバチです。体は黄色っぽい、胸の下側に黄色の太い縦線が2本あります。巣はおわんをひっくり返したような形をしています。攻撃的な性格なので、注意が必要です。



木の<sup>えだ</sup>枝に作られた<sup>す</sup>巣

### 2. モンスズメバチ



大きさ：約2.5cm  
(女王バチ：約3cm)

- 危険な時期：8～9月
- 巣を作る場所：木の洞、岩の間、天井裏、壁の隙間など

お腹のしま模様はお尻に近づくほど細く、所どころで<sup>な</sup>っぱりがあります。クモやチョウなどを食べますが、特にセミが好きです。樹液や花の蜜もなめに来ます。



木の<sup>うろ</sup>洞に作られた<sup>す</sup>巣

### 3. コガタスズメバチ



大きさ：2～2.5cm  
(女王バチ：約3cm)

- 危険な時期：8～9月
- 巣を作る場所：茂った木の枝、植え込み、軒下など

オオスズメバチに似ていますが、体が少し小さく、背中中は黒色でオレンジの模様はありません。公園の植え込みにも巣を作ることがあるため注意が必要です。



茂みの中に作られた<sup>す</sup>巣

### 4. キイロスズメバチ



大きさ：2～2.5cm  
(女王バチ：約3cm)

- 危険な時期：8～9月
- 巣を作る場所：茂った木の枝、木の洞、軒下、屋根裏など

体が黄色っぽいスズメバチです。ハエなどの小型の虫をつかまえます。体は小さいですが攻撃的な性格です。巣は直径が1m近くになることもあります。



木の<sup>えだ</sup>枝に作られた<sup>す</sup>巣

## ハチと上手につきあおう

「危ない」というイメージが強いハチ。でも、理由もなく人を襲うことはありません。きちんと理解していれば怖がることはないのです。

### Q1.ハチはどんな時に刺すの？

#### A1. おどろいた時

攻撃してきた！と思い、戦おうとします。香水などの強い香りも攻撃の合図になるので、気を付けましょう。

#### A2. 巣に近づいた時

襲いに来たと思い、巣を守るためにたくさんの仲間と一緒に攻撃してきます。

### Q2.ハチが近くにいたら？

#### A. そっと静かに後ずさり

よく出会うのは通りすがりの働きバチや見張りのハチ。静かにその場を離れば、何もせずに飛んでいきます。甘いジュースや食べ残しにも集まるので、置きっぱなしにするのは止めましょう。

### Q3.刺されてしまったら？

#### A. すぐに病院へ！

刺されると強い痛みがあり、赤く腫れてきます。すぐに病院で手当てもらいましょう。以前刺されたことがある人は強いアレルギー反応を起こすことがあるため特に危険です。

## 6. チャドクガ



大きさ：約2cm

- 見られる季節：5~6月、9~10月
- 食べ物：ツバキ、サザンカなどの葉

毒針毛と呼ばれる細い毛がたくさん生えています。木をゆらしたりすると毛が飛び、肌につくと強いかゆみや痛みにおそわれます。

《毛がついてしまったら》

ガムテープなどでできるだけ毛を取り、水で流しましょう。

**\*手ではらうと、毛があちこちに広がってよけい症状がひどくなります！**

## 7. イラガ科の幼虫



アオイイラガの幼虫

大きさ：約2cm

- 見られる季節：7~10月
- 食べ物：ケヤキ、サクラなどの葉

イラガというガの仲間、体にトゲがあるのが特徴です。トゲにふれると強い痛みを感じる種類が多いですが、数日で治ります。

《さわってしまったら》

さわった所を水で流しましょう。何もしなくても数日で症状は消えます。

**\*こすったりすると、よけい症状がひどくなります！**

## 8. ヤマウルシ



高さ：5~8m

- 見られる場所：明るくて、土が少しかわいている林

じくの左右に葉がならぶ「羽状複葉」というタイプの木です。樹液にさわると強いかゆみを感じ、ブツブツや水ぶくれができることがあります。

《さわってしまったら》

さわった所を水で流しましょう。アレルギーが無い人は、抗ヒスタミン成分が入ったステロイド系の塗り薬も塗ると治りやすくなります。

## 9. ヌルデ



ひた

高さ：5~10m

- 見られる場所：明るくて、土が少しかわいている林

ヤマウルシと同じ「羽状複葉」で、じくにはひだがついています。肌が弱い人が樹液にさわると、かゆくなったり赤くなったりすることがあります。

《さわってしまったら》

さわった所を水で流しましょう。アレルギーが無い人は、抗ヒスタミン成分が入ったステロイド系の塗り薬も塗ると治りやすくなります。

## 10. ヤマカガシ



大きさ：約1.5m

- 見られる季節：5~10月
- 食べ物：ヒキガエルなどのカエル

首の後ろが黄色で、オレンジ色の模様があります。おとなしい性格ですが、上あごの奥に強い毒のきばがあります。

《出会ったら》

おどろかせないように静かにその場から離れましょう。もしもかまれたら、すぐに病院へ行きましょう！

\*「大きさ」、「高さ」は一番成長した時のサイズです。

## みんな公園の仲間たち

色々な生きものが現れる季節。さわると痛くなったりかぶれてしまうものもありますが、中には問題ないけど見た目がちょっと・・・という生きものも。

でも、みんな公園の自然の中で一生懸命生きてる生きものたちです。人がよく通る所や、小さな子供さんがさわってしまいそうな場所にいる時は取り除きますが、あまり人が近づかない場所ではそのままにしています。

何でも退治してしまうのではなく、上手につき合い、人も他の生きものも公園で過ごせるようにしています。

### モンクロシャチホコの幼虫



食べ物：サクラの葉  
さわっても害はありません。成長して体が黒くなると土にもぐって、サナギになります。

### アオダイショウ

食べ物：カエル、トカゲなど  
成長すると2mほどになりますが、おとなしい性格で、驚かさなければ攻撃してくることはありません。

